

七条第二児童館	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○身近にある児童館として気軽に立ち寄り、子育て相談や仲間づくりができるよう支援します。 ○子ども自身が企画し考える力を伸ばせるような取組をすすめます。 ○情報収集をしっかりとってニーズに合わせた思春期児童の居場所を確立します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣や社会性を身につけられるように段階をふまえ指導します ○子ども達が主体となるような取組をふやし生活場面に応じた行動力をはぐくみます。 ○縦割りを意識し、3年生以上のリーダーシップを育てます。
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児クラブやあそびの広場ともに多くの参加者があり、仲間づくりの一端を担うことができました。特にママノートは記録を楽しむサークルとして母親同志の会話を楽しみながら取り組むことができました。 ○子育て相談の日として「七三ちょこちゃん」が定着し、参加している統合育成主任からのアドバイスに基づき日常のサポートにも取り組みました。 ○自由来館児童の思いや意見を受けて、行事や日常の活動で企画が実現できるように取り組みました。ニーズに沿った活動を設定し、主体的な参加を促すことで体験の幅が広がり、自主性・主体性の育成につながりました。 ○中高生世代には継続的に関わり、話し相手となるように関係を築きました。その中で居場所として来館したり「やりたいこと」の発信から「夏まつり」等の活動を実現したりすることができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学年ごとに昼食やおやつ時間を区切ることでその年齢に応じたルールやマナーを体験的に学習しました。特に1年生はランドセルのしまい方や荷物の整理、学習など4月のうちに丁寧に説明する等、積み重ねを経て基本的な生活習慣を身につけることができました。また、遊びを通して社会性の育成に努めました。 ○子どもたちの意欲や意見の尊重を意識した取組が実現できるよう支援しました。あそびの大会や季節行事等、職員が計画するのではなく子どもたちが予定や内容を組み立て、子どもたちの発信で活動できる場面が増えることで主体的な活動につながりました。 ○始めに各学年会議を中心にそれぞれの目標を立てることで、学童クラブ全体の目標につなげていきました。特に3年生以上には活動の企画・運営を任せて、中心となって実施する体験を重ねることで、他者との関わり方を学び、責任感や自主性が育まれました。